

野原グループの株式会社アークノハラは、
自動運転車両を含む道路交通の事故防止・利便性向上の為の
道路側のインフラ設備メーカーとして、「ICT LED 電光掲示板」を、
自動運転バス走行位置案内、歩行者などの周辺交通への注意喚起として設置しています。

1. 栃木県 ABC プロジェクト

栃木県では、「栃木県 ABC プロジェクト」として、自動運転システム (Autonomous) を導入した路線バス (Bus) の本格運行を目指した挑戦 (Challenge) を行っています。

<http://abc-project.tochigi.jp/index.html>

2. 2022 年度と同プロジェクト内の実証実験と「ICT LED 電光掲示板 (対向接近表示器)」

アークノハラは、次表のとおり 2022 年度の実証実験に、道路側からの安全補完技術としての「ICT LED 電光掲示板 (対向接近表示器)」を設置し、実証実験中の道路交通の安全性向上 (自動運転バスとの接触事故防止) に協力しました。

実証実験概要	ICT LED 電光掲示板	
	設置目的	設置箇所 (設置数)
那須塩原市/2022 年 5~6 月 (12 日間) 観光地、観光地の二次交通充実と観光地の周遊性向上が目的	見通しの悪いカーブにおける安全対策および、観光施設「湯っ歩の里」における自動運転バスの接近状況の案内	・ 自動運転バス走行路沿いに 2 基 ・ 停留所 1 か所に 1 基
那須町/2022 年 8~9 月 (10 日間) 中山間地域、主要拠点間の周遊性向上と関係人口の創出等が目的	自動運転バスの停留所で待つ利用者に向け「まもなく 到着します」など、自動運転バスの走行位置を案内することにより、待合環境の利便性向上、利用者の安心感を創出	・ 停留所 2 か所に、各 1 基
宇都宮市 (とちぎ国体) /2022 年 9~10 月 (13 日間) 観光地、イベント時の移動手段確保・公共交通利用促進等が目的	自動運転バスの停留所で待つ利用者に向け「まもなく 到着します」など、自動運転バスの走行位置を案内することにより、「とちぎ国体」来場者の利便性向上	・ 停留所 2 か所に、各 1 基
足利市/2023 年 3 月 (10 日間) 市街地、市街地の周遊性向上と歩車共存空間の再配分が目的	歩行者に向けて自動運転バスの接近情報を表示することで自動運転バスの意思表示を補助し、注意喚起と自動運転バスの安全走行、道路交通の安全性向上 (自動運転バスとの接触事故防止)	・ 歩車共存空間で自動運転バスの走行路沿い 2 か所に各 1 基

3. 関連リンク

- ・ 栃木県「栃木県 ABC プロジェクト」WEB サイト <http://abc-project.tochigi.jp/>
- ・ アークノハラ「ICT LED 電光掲示板」製品ページ <https://arc-nohara.co.jp/products/ict-products/ict-led-sign.html>
- ・ 過去の実証実験への参加リスト https://arc-nohara.co.jp/products/new_pickup/autonomous-car.html

4. 実証実験に関するお客さまからの問合せ先

株式会社アークノハラ
事業本部 営業部 スペック推進室 (担当: 安田)
E-Mail: aac-kouhou@nohara-inc.co.jp

以上